

運用報告書 (全体版)

第3期<決算日2026年2月25日>

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/株式
信託期間	2023年2月27日から2053年2月25日までです。
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。
主要投資対象	シュローダー・サステナブル・世界株ファンド (為替ヘッジなし)
	シュローダー・サステナブル・世界株マザーファンド
運用方法	グローバル・サステナブル・グロース・ファンドの運用は、シュローダー・インベストメント・マネージメント・リミテッドが行います。グローバル・サステナブル・グロース・ファンドは、銘柄選定にあたり、シュローダー社独自の評価ツールであるサステナブル評価フレームワークを活用して、企業の持続的な成長が期待されるサステナブルな銘柄を厳選して投資を行います。グローバル・サステナブル・グロース・ファンドは、銘柄選択にあたり、世界の株式*から独自の評価基準にもとづいてサステナビリティ評価の高い銘柄を選定し、収益の獲得をめざします。 * DR (預託証券) もしくは株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証券および証書等を含みます。投資候補銘柄に対して独自のサステナビリティ評価基準を適用することによって、様々なステークホルダーの観点から事業モデルの長期的な継続性を評価し、サステナビリティの観点から優れた企業経営を実践している企業を厳選して投資します。短期米ドル債ETFについては、規模、流動性、信用リスク、追従するベンチマーク指数の差異等を総合的に判断して、銘柄を決定します。マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を維持します。実質的な組入外資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
組入制限	シュローダー・サステナブル・世界株ファンド (為替ヘッジなし)
	シュローダー・サステナブル・世界株マザーファンド
分配方針	年1回の決算時 (毎年2月25日。休業日の場合は翌営業日。) に、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益および売却益 (評価益を含みます。) 等の全額を対象として、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。

シュローダー・サステナブル・世界株ファンド (為替ヘッジなし)

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「シュローダー・サステナブル・世界株ファンド (為替ヘッジなし)」は、2026年2月25日に第3期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された

販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<https://www.am-one.co.jp/>

シュローダー・サステナブル・世界株ファンド（為替ヘッジなし）

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額				MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス (円換算ベース、配当込み、ネット)		投資信託 証券 組入 比率	純資産 総額
	(分配落)	税 分 配	込 み 金	期 騰 落	中 率	(参考指数)		
(設定日) 2023年2月27日	円 10,000		円 -		% -	ポイント (2月24日) 44,152.59	% -	百万円 737
1期(2024年2月26日)	13,388		0		33.9	60,466.68	36.9	1,794
2期(2025年2月25日)	14,334		0		7.1	70,680.95	16.9	1,340
3期(2026年2月25日)	16,621		0		16.0	88,155.91	24.7	984

(注1) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「投資信託受益証券、投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 参考指数は、MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（円換算ベース、配当込み、ネット）であり、算出にあたっては米ドルベース指数をもとに委託会社が独自に円換算しています（以下同じ）。

(注4) MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックスに関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注5) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

■当期中の基準価額と市況の推移

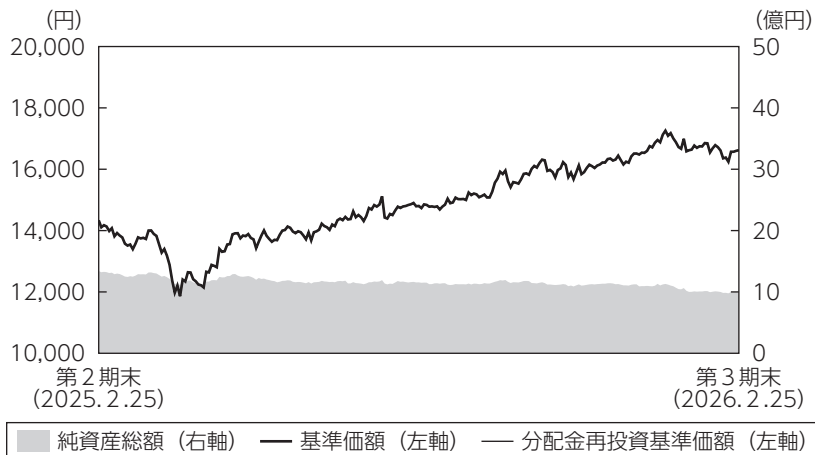
年 月 日	基 準 価 額		MSCIオール・カントリー・ ワールド・インデックス (円換算ベース、配当込み、ネット) (参考指数)		投 資 信 託 受 益 証 券 投 組 入 証 比 率
	円	騰 落 率 %	ポ イ ン ト	騰 落 率 %	
(期 首) 2025 年 2 月 25 日	14,334	—	70,680.95	—	97.5
2 月 末	14,133	△1.4	69,472.27	△1.7	97.5
3 月 末	13,554	△5.4	66,958.58	△5.3	97.1
4 月 末	12,850	△10.4	63,295.14	△10.4	97.4
5 月 末	13,828	△3.5	67,690.21	△4.2	98.4
6 月 末	14,225	△0.8	70,497.50	△0.3	98.3
7 月 末	14,848	3.6	74,820.45	5.9	98.2
8 月 末	14,788	3.2	75,165.53	6.3	97.7
9 月 末	15,173	5.9	78,232.10	10.7	96.0
10 月 末	16,313	13.8	83,415.92	18.0	98.6
11 月 末	16,148	12.7	84,601.79	19.7	97.9
12 月 末	16,597	15.8	85,987.36	21.7	97.7
2026 年 1 月 末	16,698	16.5	86,429.42	22.3	97.8
(期 末) 2026 年 2 月 25 日	16,621	16.0	88,155.91	24.7	97.7

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「投資信託受益証券、投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

■当期の運用経過（2025年2月26日から2026年2月25日まで）

基準価額等の推移



第3期首：14,334円
第3期末：16,621円
(既払分配金0円)
騰落率：16.0%
(分配金再投資ベース)

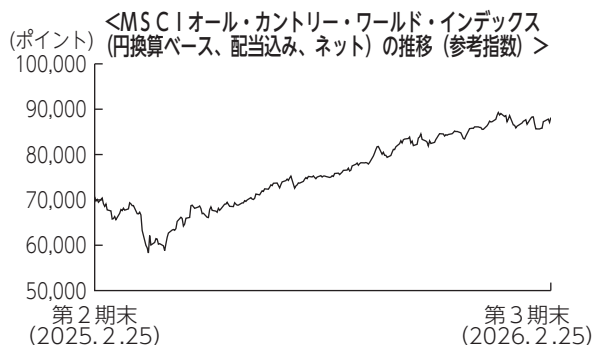
- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

米政権による関税政策や欧州諸国との対立、米国の雇用や金融政策の動向等、相応の不確実性や変動要因がある中、堅調な米国経済や生成AIサービスの著しい進展と関連産業への波及、ドイツをはじめとする欧州諸国による大規模な財政支出と欧州経済の回復等の材料に支えられて、総じて株式市場が堅調に推移したことが基準価額の上昇に寄与しました。セクター別では、コミュニケーションや金融等の保有銘柄の株価上昇等が上昇要因となりました。

投資環境

グローバル株式市場は、世界的な景気の底堅さとインフレ沈静化を背景に、総じて堅調に推移しました。期前半はAI関連等のハイテク銘柄が市場を牽引しましたが、中盤には米国の関税政策を巡る不透明感から一時、下落しました。その後、司法判断による政策抑制や景気のソフトランディング期待が支えとなり、期終盤はバリュー株及び非米国への資金シフトを伴いながら主要指数は高値圏で推移しました。



ポートフォリオについて

●当ファンド

シュローダー・サステナブル・世界株マザーファンドの組入比率は期を通じて高位を維持しました。

●シュローダー・サステナブル・世界株マザーファンド

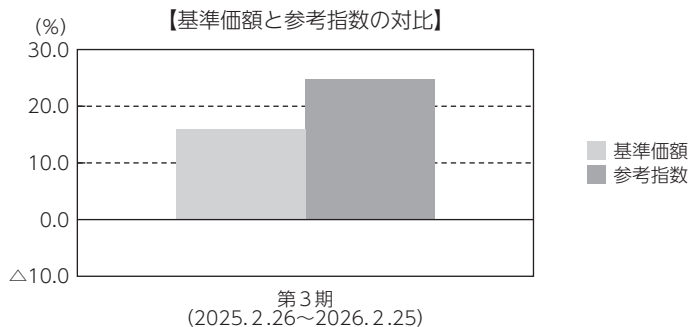
ルクセンブルク籍外国投資法人「シュローダー・インターナショナル・セレクトションファンドーグローバル・サステナブル・グロース IZクラス」米ドル建投資証券（以下、「グローバル・サステナブル・グロース・ファンド」といいます。）の組入比率は期を通じて高位を維持しました。

●シュローダー・インターナショナル・セレクトションファンドーグローバル・サステナブル・グロース IZクラス

世界の上場株式に投資を行いました。安定したバランスシートを有し、サステナブルな収益のドライバーを有する企業に選別投資を行い、銘柄選択の結果、エネルギーや公益等は非保有とした一方、情報技術や金融等の組入比率を高位としました。また、純資産総額のうち、ESGを主要な要素として選定した投資対象への投資額（時価ベース）の比率は、99.8%（2025年12月末時点）となりました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数であるMSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（円換算ベース、配当込み、ネット）の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2025年2月26日 ～2026年2月25日
当期分配金（税引前）	－円
対基準価額比率	－%
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	6,620円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

引き続き、シュローダー・サステナブル・世界株マザーファンドの組入比率を高位に維持します。

●シュローダー・サステナブル・世界株マザーファンド

引き続き、ルクセンブルク籍外国投資法人「シュローダー・インターナショナル・セレクションファンドーグローバル・サステナブル・グロース IZクラス」米ドル建投資証券の組入比率を高位に維持します。

●シュローダー・インターナショナル・セレクションファンドーグローバル・サステナブル・グロース IZクラス

株式市場は投機的な投資行動に加え、企業の先行きに対する不透明感の高まり等を背景に、変動が高まっています。さらに、足元の中東における紛争の勃発はリスク・プレミアムの上昇につながり、変動を一段と増幅させています。このような環境下、安定したバランスシートを有し、サステナブルな収益のドライバーを有する企業を選別投資する当戦略は高い有効性を発揮すると考えます。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第3期		項目の概要
	(2025年2月26日 ～2026年2月25日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	169円	1.133%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は14,909円です。 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価 販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(投信会社)	(49)	(0.330)	
(販売会社)	(115)	(0.770)	
(受託会社)	(5)	(0.033)	
(b) その他費用	3	0.018	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
(保管費用)	(2)	(0.014)	
(監査費用)	(0)	(0.003)	
(その他)	(0)	(0.000)	
合計	172	1.150	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

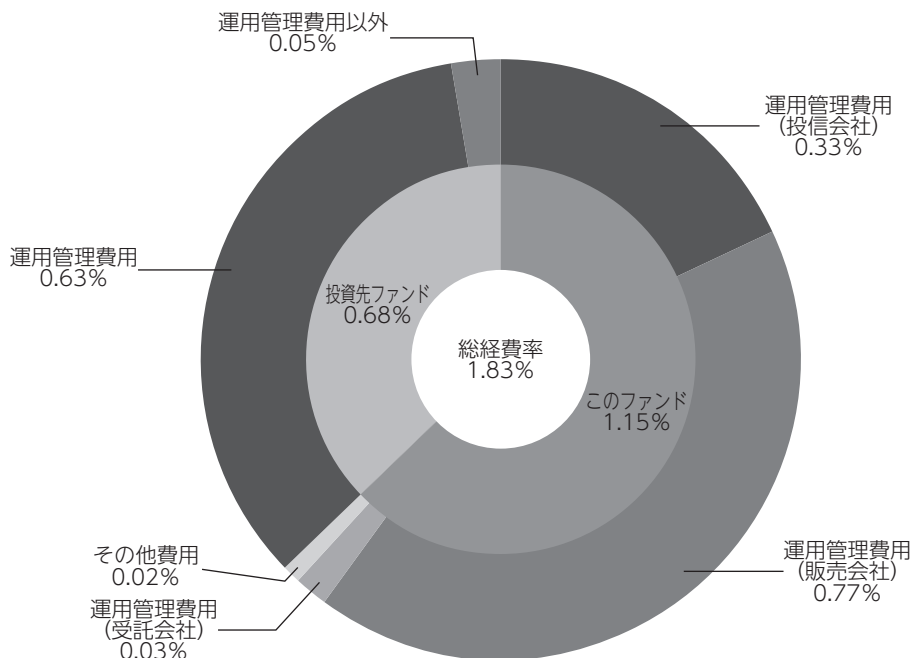
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.83%です。



総経費率 (①+②+③)	1.83%
①このファンドの費用の比率	1.15%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.63%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.05%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、マザーファンドが組入れている投資信託証券です。

(注5) マザーファンドを通じて実質的に投資する上場投資信託証券の運用・管理にかかる費用は含みません。

(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2025年2月26日から2026年2月25日まで）

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
シュロージャー・サステナブル・世界株マザーファンド	千□ 21,056	千円 31,000	千□ 357,083	千円 558,400

■利害関係人との取引状況等（2025年2月26日から2026年2月25日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

親投資信託残高

	期首（前期末）	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
シュロージャー・サステナブル・世界株マザーファンド	千□ 897,442	千□ 561,415	千円 974,954

■投資信託財産の構成

2026年2月25日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
シュロージャー・サステナブル・世界株マザーファンド	974,954	96.9
コール・ローン等、その他	31,446	3.1
投資信託財産総額	1,006,401	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末のシュロージャー・サステナブル・世界株マザーファンドの外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、1,018,886千円、99.2%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2026年2月25日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=155.83円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2026年2月25日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,006,401,345円
コール・ローン等	15,046,579
シュロージャー・サステナブル・世界株マザーファンド(評価額)	974,954,766
未 収 入 金	16,400,000
(B) 負 債	21,858,189
未 払 解 約 金	15,521,961
未 払 信 託 報 酬	6,319,935
そ の 他 未 払 費 用	16,293
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	984,543,156
元 本	592,350,300
次 期 繰 越 損 益 金	392,192,856
(D) 受 益 権 総 口 数	592,350,300口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額(C/D)	16,621円

(注) 期首における元本額は935,141,199円、当期中における追加設定元本額は165,991,996円、同解約元本額は508,782,895円です。

■損益の状況

当期 自2025年2月26日 至2026年2月25日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	97,837円
受 取 利 息	97,837
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	143,718,825
売 買 益	193,409,306
売 買 損	△49,690,481
(C) 信 託 報 酬 等	△13,105,234
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	130,711,428
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	122,602,090
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	138,879,338
(配 当 等 相 当 額)	(74,543,414)
(売 買 損 益 相 当 額)	(64,335,924)
(G) 合 計(D+E+F)	392,192,856
次 期 繰 越 損 益 金(G)	392,192,856
追 加 信 託 差 損 益 金	138,879,338
(配 当 等 相 当 額)	(74,552,988)
(売 買 損 益 相 当 額)	(64,326,350)
分 配 準 備 積 立 金	253,313,518

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	470,001円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	130,241,427
(c) 収 益 調 整 金	138,879,338
(d) 分 配 準 備 積 立 金	122,602,090
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	392,192,856
(f) 1 万 口 当 たり 当 期 分 配 対 象 額	6,620.96
(g) 分 配 金	0
(h) 1 万 口 当 たり 分 配 金	0

■分配金のお知らせ

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきます。

《お知らせ》

約款変更のお知らせ

■当ファンドおよび当ファンドが投資対象とする「シュロダー・サステナブル・世界株マザーファンド」において、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、「運用報告書の交付」を「運用状況にかかる情報の提供」に変更しました。

(2025年4月1日)

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

シュローダー・サステナブル・世界株マザーファンド

運用報告書

第3期 (決算日 2026年2月25日)

(計算期間 2025年2月26日～2026年2月25日)

シュローダー・サステナブル・世界株マザーファンドの第3期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2023年2月27日から無期限です。
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。
主要投資対象	ルクセンブルク籍外国投資法人 シュローダー・インターナショナル・セレクションファンドーグローバル・サステナブル・グロース I Zクラス米ドル建投資証券 (以下「グローバル・サステナブル・グロース・ファンド」といいます。) 短期米ドル建債券等を主要投資対象とする上場投資信託証券
主な組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 デリバティブ取引の直接利用は行いません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額		MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス (円換算ベース、配当込み、ネット) (参考指数)		投資信託 受益証券 投資証券 組入比率	純資産 総額
	期騰落	中率	期騰落	中率		
(設定日) 2023年2月27日	円	%	ポイント (2月24日)	%	%	百万円
1期(2024年2月26日)	10,000	—	44,152.59	—	—	968
2期(2025年2月25日)	13,620	36.2	60,466.68	36.9	97.4	2,164
3期(2026年2月25日)	14,778	8.5	70,680.95	16.9	98.6	1,538
	17,366	17.5	88,155.91	24.7	98.7	1,010

(注1) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。

(注2) MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックスに関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

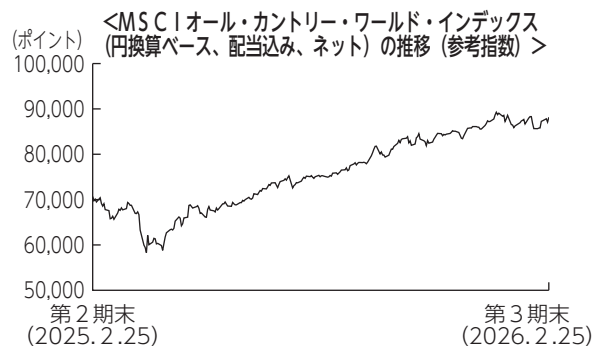
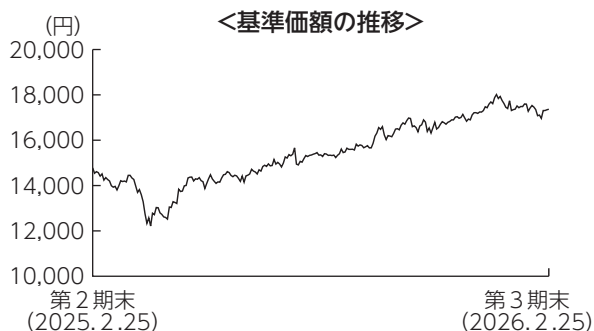
(注3) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		MSCIオール・カントリー・ ワールド・インデックス (円換算ベース、配当込み、ネット)		投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 証 比 率
	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期 首) 2025 年 2 月 25 日	円 14,778	% -	ポイント 70,680.95	% -	% 98.6
2 月 末	14,570	△1.4	69,472.27	△1.7	98.6
3 月 末	13,984	△5.4	66,958.58	△5.3	98.6
4 月 末	13,255	△10.3	63,295.14	△10.4	98.7
5 月 末	14,293	△3.3	67,690.21	△4.2	98.6
6 月 末	14,718	△0.4	70,497.50	△0.3	98.7
7 月 末	15,382	4.1	74,820.45	5.9	98.7
8 月 末	15,340	3.8	75,165.53	6.3	98.7
9 月 末	15,760	6.6	78,232.10	10.7	98.7
10 月 末	16,979	14.9	83,415.92	18.0	98.7
11 月 末	16,818	13.8	84,601.79	19.7	98.9
12 月 末	17,307	17.1	85,987.36	21.7	98.7
2026 年 1 月 末	17,433	18.0	86,429.42	22.3	98.8
(期 末) 2026 年 2 月 25 日	17,366	17.5	88,155.91	24.7	98.7

(注) 騰落率は期首比です。

■当期の運用経過（2025年2月26日から2026年2月25日まで）



基準価額等の推移

当ファンドの基準価額は17,366円となり、前期末比で17.5%上昇しました。

基準価額の主な変動要因

米政権による関税政策や欧州諸国との対立、米国の雇用や金融政策の動向等、相応の不確実性や変動要因がある中、堅調な米国経済や生成AIサービスの著しい進展と関連産業への波及、ドイツをはじめとする欧州諸国による大規模な財政支出と欧州経済の回復等の材料に支えられて、総じて株式市場が堅調に推移したことが基準価額の上昇に寄与しました。セクター別では、コミュニケーションや金融等の保有銘柄の株価上昇等が上昇要因となりました。

投資環境

グローバル株式市場は、世界的な景気の底堅さとインフレ沈静化を背景に、総じて堅調に推移しました。期前半はAI関連等のハイテク銘柄が市場を牽引しましたが、中盤には米国の関税政策を巡る不透明感から一時、下落しました。その後、司法判断による政策抑制や景気のソフトランディング期待が支えとなり、期終盤はバリュー株及び非米国への資金シフトを伴いながら主要指数は高値圏で推移しました。

ドル円相場は、円安ドル高が進行しました。期前半は米国の利下げ観測や米政権の関税政策に伴う不確実性等から急速に円高が進んだ局面があるものの、期後半は堅調な米経済指標を背景にドル買いが再燃し、再び円安基調を強めました。終盤には地政学的な動向や米関税政策への警戒から一時的な円高局面もありましたが、日銀の利上げペースが緩慢に留まるとの見方等から日米金利差が意識される中で概ね円安水準を維持して期を終えました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

期を通じてグローバル・サステナブル・グロース・ファンドの組入比率を高位に保ちました。

●シュローダー・インターナショナル・セレクトションファンドーグローバル・サステナブル・グロース I Zクラス
 世界の上場株式に投資を行いました。安定したバランスシートを有し、サステナブルな収益のドライバーを有する企業に選別投資を行い、銘柄選択の結果、エネルギーや公益等は非保有とした一方、情報技術や金融等の組入比率を高位としました。また、純資産総額のうち、ESGを主要な要素として選定した投資対象への投資額（時価ベース）の比率は、99.8%（2025年12月末時点）となりました。

≪グローバル・サステナブル・グロース・ファンドの組入上位10銘柄の状況≫

No.	銘柄 国・地域 業種	組入 比率 (%)	銘柄紹介 ファンダメンタル評価 サステナビリティ評価フレームワーク
1	マイクロソフト 米国 情報技術	6.9	<p>ソフトウェア会社。アプリケーション、クラウドサービス・ストレージ等を提供。</p> <p>企業向けソフトウェアの世界的な大手企業であり、コンシューマー向けソフトウェア市場においても再浮上している点を評価。サーバー事業に対する需要が予想を上回る可能性があることや、同社が提供しているクラウドコンピューティングサービスは、市場の成長に加えシェア拡大を背景に成長が見込まれると評価。</p> <p>グローバルなビジネスに深く浸透している生産性向上のために必須のソリューションを提供。企業市民の観点からは、上層部から非常に高い基準で改革がなされたと評価。</p>
2	アルファベット 米国 コミュニケーション・サービス	6.5	<p>持株会社。ウェブ検索や広告、地図、ソフトウェア・アプリケーションなどを提供。</p> <p>デジタル広告市場において世界一位の市場シェアを有していることや、クラウド市場においても高い市場シェア・競争優位性を有していること等を評価。</p> <p>コアとなる製品群は顧客にとって極めて高い価値があり、さらに業界を横断してイノベーションと投資を促進することで、製品を利用する消費者のみならず、社会、環境、インフラ、安全性等にポジティブな変化をもたらすことのできる企業。忠誠心の強い従業員と、献身的かつ多額の投資を行う経営陣による強固な企業文化を有する。</p>
3	エヌビディア 米国 情報技術	5.4	<p>半導体メーカー。データセンター向けの高性能GPU（画像処理装置）の開発のほか、ゲーミング事業も手がける。</p> <p>機械学習やAI市場における支配的な地位を確立していることや、データセンター市場拡大の恩恵が期待できると評価。</p> <p>革新的なCEOによる経営や、最先端のGPU（画像処理装置）によってAIや機械学習の分野において支配的な地位を確立していることを評価。従業員や顧客、規制当局といった、成長を支える主要なステークホルダーに注力している。</p>

No.	銘柄 国・地域 業種	組入 比率 (%)	銘柄紹介 ファンダメンタル評価 サステナビリティ評価フレームワーク
4	T SMC 台湾 情報技術	4.2	<p>半導体受託製造企業。PCおよび周辺製品、スマートフォンなどに用いる半導体製品の製造・販売などを行う。</p> <p>半導体受託生産におけるマーケットリーダーであり、グローバルのテクノロジーサプライチェーンにおいて重要な企業である。技術的なリーダーシップや質の高さ、規模の優位性、優れたサービス基準等を背景に市場シェア拡大が見込まれる。また、製造のアウトソーシングが進むにつれ、半導体業界において受託生産は拡大していくことも見込まれ、現在予想されているよりも収益成長が加速する可能性があることも評価。</p> <p>全てのステークホルダー（顧客、株主、従業員といった利害関係者）への配慮を背景に、サステナビリティを高く評価。顧客にとって不可欠な存在であり、品質とサービスが優れていることを背景に着実にシェアを拡大してきた。サプライチェーン管理、人的資本管理および資源の使用に関する厳格な管理、地域社会や台湾政府と強固な関係を築いていること等を評価。</p>
5	アストラゼネカ 英国 ヘルスケア	3.2	<p>製薬会社。消化器、循環器、呼吸器などの分野において医薬・医療製品の研究、製造、販売を手掛ける。</p> <p>魅力的な製品ラインナップと優れた新製品のパイプラインを背景に、急速に成長している点を評価。また、新製品のローンチとそれに伴う営業レバレッジの改善も評価。特許切れの時期を経て、足元新製品のパイプラインが牽引し、売り上げ成長が改善している。</p> <p>優れた製品パイプラインを有する革新的な製薬会社。環境やESGに対する高い目標を掲げており、現在までに気候変動目標の達成を着実に進めている。情報開示も優れていると評価。</p>
6	モルガン・スタンレー 米国 金融	3.1	<p>銀行持株会社。</p> <p>利益の大半が富裕層及び資産運用事業からきており、安定的な利益成長が可能である点を評価。</p> <p>強固な戦略を有しており、ステークホルダーとの関係は全般的に良好な方向に進んでいること等を評価。</p>
7	ロシュ・ホールディング スイス ヘルスケア	2.9	<p>医薬品・診断製品メーカー。</p> <p>バイオシミラー（バイオ医薬品の特許が切れた後に他の製薬会社から発売される薬）が同社の医薬品に与える影響が、米国と欧州で大部分が終了し、売上高の減少が鈍化しつつある。さらに、新製品が売上成長を牽引するための安定した基盤が作られていると評価。</p> <p>イノベーションに富んだ企業であり、サステナビリティやCSRに対する取り組みも優れており、長期的な視点に立ったマネジメントを背景に安定した成長とキャッシュリターンを実現していると評価。また、特に人的資本とサプライヤー管理において強みを有している。</p>
8	A SMLホールディング オランダ 情報技術	2.7	<p>半導体製造装置メーカー。特にリソグラフィ（基盤に光などで回路パターンを転写すること）による半導体製造向け機械を開発・製造・販売。</p> <p>半導体業界向けのリソグラフィ装置の独占的なサプライヤー。極紫外線（EUV）を使ったリソグラフィ装置が今後の業績成長に寄与すると評価。</p> <p>テクノロジーや、顧客およびサプライヤーとの協力関係に対する多額の投資を背景に、市場で圧倒的な地位を築いている。サステナビリティに対する真のコミットメントが企業全体に浸透しており、経営陣の報酬体系にも明記されている。</p>

No.	銘柄 国・地域 業種	組入 比率 (%)	銘柄紹介 ファンダメンタル評価 サステナビリティ評価フレームワーク
9	日立製作所 日本 資本財・サービス	2.5	日本の電機メーカー。ITサービスやDXソリューション、鉄道システムなど広範囲にサービスを展開。 グリーンテクノロジー等、長期的な成長ドライバーとなる事業を有していること等を評価。また、経営が改善傾向にあり、利益率やキャッシュフロー等が上昇する可能性がある点も評価。 新社長の下、鉄道やエネルギーグリッド、デジタル化、スマートシティといった社会インフラに事業を集中させ、特に環境に対する取り組みを中心にサステナビリティ慣行を定着させようとしている点を評価。
10	SAP ドイツ 情報技術	2.5	ソフトウェア会社。ビジネスソフトウェアの開発等を手掛ける。 新経営陣の下、収益や営業利益率、キャッシュフロー創出力といった財務指標全体で改善がみられていることや、従業員に対する取り組みを強化する等ステークホルダーとの関係性も改善したこと等を評価。 安定した顧客を有していることや、経常収益の成長等を背景に、耐久性のあるビジネスを展開。環境問題への関心の高さや、従業員に対する取り組みの強化を評価。新経営陣の下、特にコンプライアンスとキャッシュフローに重点を置き、過去に課題であった倫理や財務面での改善が見られていることも評価。

(注1) 比率は2025年12月末時点のグローバル・サステナブル・グロース・ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) サステナビリティ評価フレームワークは、シュローダー・インベストメント・マネージメント・リミテッド（以下「シュローダー社」）が独自に開発した、企業のサステナビリティを評価するフレームワークです。

(注3) 上記は、シュローダー社からの情報を基にアセットマネジメントOneが作成しており、記載銘柄の推奨を行うものではありません。また、今後も上記銘柄の保有を継続するとは限りません。

《シュローダー社が同社のスチュワードシップ方針に沿って実施した行動について》

シュローダー・サステナブル・世界株マザーファンドが投資しているグローバル・サステナブル・グロース・ファンドを運用するシュローダー社は、議決権行使が会社に意見を伝え、会社の運営に積極的な影響を与えることができる重要な方法の一つであり、議決権行使を慎重に行う責任があると認識しています。シュローダー社の議決権行使の実践に関する詳細は、下記URL内（英語版のみ）のESG方針及びエンゲージメント・ブループリントをご参照ください。

<https://www.schroders.com/en/global/individual/sustainability/sustainability-policies-disclosures-and-reports/>

今後の運用方針

●当ファンド

引き続き、グローバル・サステナブル・グロース・ファンドの組入比率を高位に保ち、サステナブルな企業への投資を通じて、安定的な収益の獲得をめざします。

●シュローダー・インターナショナル・セレクションファンドーグローバル・サステナブル・グロース I Zクラス
株式市場は投機的な投資行動に加え、企業の先行きに対する不透明感の高まり等を背景に、変動が高まっています。さらに、足元の中東における紛争の勃発はリスク・プレミアムの上昇につながり、変動を一段と増幅させています。このような環境下、安定したバランスシートを有し、サステナブルな収益のドライバーを有する企業を選別投資する当戦略は高い有効性を発揮すると考えます。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) その他費用 (保管費用)	2円	0.015%	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
(その他)	(0)	(0.000)	
合計	2	0.015	
期中の平均基準価額は15,471円です。			

(注1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況 (2025年2月26日から2026年2月25日まで)

投資信託受益証券、投資証券

	買付		売付	
	□ 数	金額	□ 数	金額
アメリカ	千口	千アメリカ・ドル	千口	千アメリカ・ドル
シュローダー・インターナショナル・セレクションファンド ーグローバル・サステナブル・グロース IZクラス	0.53017 (-)	235 (-)	10.59084 (-)	4,924 (-)

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) () 内は、合併、分割等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等 (2025年2月26日から2026年2月25日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 組入資産の明細

外国投資信託受益証券、投資証券

銘柄	柄	期首(前期末)	当期		期末	
		□ 数	□ 数	外貨建金額	邦貨換算金額	比率
(ルクセンブルク)	千口	千口	千アメリカ・ドル	千円	%	
シュローダー・インターナショナル・セレクションファンド ーグローバル・サステナブル・グロース IZクラス	22.78815	12.72748	6,389	995,646	98.5	
(アメリカ)						
ISHARES 0-1 YEAR TREASURY BOND ETF	0.129	0.129	14	2,218	0.2	
合計	□ 数 銘柄数	金額 比率	22.91715 <98.6%>	12.85648 <98.7%>	6,403 -	997,864 -
						98.7

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 比率は、期末の純資産総額に対する投資信託受益証券、投資証券評価額の比率です。

(注3) 金額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

■投資信託財産の構成

2026年2月25日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券、投資証券	997,864	97.1
コール・ローン等、その他	29,473	2.9
投資信託財産総額	1,027,337	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、1,018,886千円、99.2%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2026年2月25日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=155.83円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2026年2月25日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,043,748,531円
コール・ローン等	12,955,094
投資信託受益証券(評価額)	2,218,062
投資証券(評価額)	995,646,497
未 収 入 金	32,928,878
(B) 負 債	32,908,175
未 払 金	16,508,175
未 払 解 約 金	16,400,000
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	1,010,840,356
元 本	582,095,977
次 期 繰 越 損 益 金	428,744,379
(D) 受 益 権 総 口 数	582,095,977口
1万口当たり基準価額(C/D)	17,366円

(注1) 期首元本額 1,040,821,449円

追加設定元本額 24,409,678円

一部解約元本額 483,135,150円

(注2) 期末における元本の内訳

シュロダー・サステナブル・世界株ファンド (限定為替ヘッジ) 20,680,126円

シュロダー・サステナブル・世界株ファンド (為替ヘッジなし) 561,415,851円

期末元本合計 582,095,977円

■損益の状況

当期 自2025年2月26日 至2026年2月25日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	601,315円
受 取 配 当 金	88,021
受 取 利 息	513,294
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	182,880,043
売 買 益	201,915,481
売 買 損	△19,035,438
(C) そ の 他 費 用	△187,037
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	183,294,321
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	497,284,586
(F) 解 約 差 損 益 金	△263,324,850
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	11,490,322
(H) 合 計(D+E+F+G)	428,744,379
次 期 繰 越 損 益 金(H)	428,744,379

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

《お知らせ》

約款変更のお知らせ

■投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、「運用報告書の交付」を「運用状況にかかる情報の提供」に変更しました。

(2025年4月1日)

シュローダー・インターナショナル・セレクションファンドーグローバル・サステナブル・グロース I Zクラス

当ファンドは、「シュローダー・サステナブル・世界株マザーファンド」が投資対象とする外国投資信託です。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

形 態	ルクセンブルク籍外国投資法人／米ドル建投資証券
主 要 投 資 対 象	投資運用会社がサステナブルな投資先と考える世界の株式および株式関連商品を主要投資対象とします。
投 資 態 度	①当ファンドはアクティブに運用しており、主として独自の持続可能性に関する基準を満たした世界の株式に投資を行うことで、長期的な値上り益を獲得することを目指します。当ファンドはMSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（配当込み）よりも高いサステナビリティスコアを維持することを目指します。 ②当ファンドは原則として独自の格付け基準に基づいた、優れたガバナンスを実践している企業に投資を行います。
主 な 投 資 制 限	<ul style="list-style-type: none"> ・同一発行体によって発行される有価証券への投資は、原則として純資産総額の10%以内とします。 ・純資産総額の10%を超える借入れは行いません。 ・有価証券の空売りは行いません。
管 理 会 社	シュローダー・インベストメント・マネージメント（ヨーロッパ） エス・エイ
投 資 運 用 会 社	シュローダー・インベストメント・マネージメント・リミテッド
管理事務代行会社兼保管銀行	J.P.モルガン・エスイー、ルクセンブルグ支店

「シュローダー・サステナブル・世界株マザーファンド」は、「シュローダー・インターナショナル・セレクションファンドーグローバル・サステナブル・グロース ⅠZクラス」投資証券を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された「投資証券」は、すべて同投資証券であります。

同投資証券の状況は以下の通りであります。

なお、以下に記載した状況は監査の対象外となっております。

「シュローダー・インターナショナル・セレクションファンドーグローバル・サステナブル・グロース ⅠZクラス」は、「シュローダー・インターナショナル・セレクションファンドーグローバル・サステナブル・グロース」を構成する個別クラスとなっております。

「シュローダー・インターナショナル・セレクションファンドーグローバル・サステナブル・グロース」は、同ファンドの国籍において一般に公正妥当と認められる会計原則に準拠した財務諸表が作成され、現地監査人による監査を受けております。

なお、以下は入手しうる直近の現地監査済み財務諸表の原文の一部を委託会社が和訳したものでありますが、あくまで参考和訳であり正確性を保証するものではありません。

シュローダー・インターナショナル・セレクションファンドーグローバル・サステナブル・グロースの内容
 結合運用計算書および純資産変動計算書
 (2024年12月31日に終了した年度)

	(米ドル建て)
期首現在純資産	6,020,142,168
投資収益	
受取配当金 (源泉徴収税控除後)	96,549,179
銀行利息	4,264,008
投資収益合計	100,813,187
費用	
運用報酬	38,580,445
管理事務代行報酬	7,095,399
年次税	2,145,430
受託報酬	448,163
販売報酬	738,655
銀行およびその他の支払利息	-
運用費用	1,251,694
費用合計	50,259,786
純投資利益 / (損失)	50,553,401
実現純利益 / (損失) :	
売却	534,807,433
為替先渡契約為替予約	(27,124,612)
為替	(4,860,704)
当期投資実現純利益 / (損失)	502,822,117
未実現評価益 / (評価損) の純変動 :	
投資	53,247,767
為替先渡契約為替予約	(4,256,244)
為替	(310,663)
未実現評価益 / (評価損) の当期純増減	48,680,860
運用による純資産の増加 / (減少)	602,056,378
申込	2,105,002,017
償還	(3,761,393,564)
資本の変動による純資産の増加 / (減少)	(1,656,391,547)
分配金の支払	(7,035,496)
期末現在純資産	4,958,771,503

投資明細表
2024年12月31日現在

投資	通貨	株数/額面	評価額米ドル	純資産比率%
公認取引所に上場されている譲渡可能証券および短期金融市場商品				
株式				
コミュニケーション・サービス				
Alphabet, Inc. 'A'	米ドル	1,606,423	308,176,889	6.21
			308,176,889	6.21
一般消費財・サービス				
Booking Holdings, Inc.	米ドル	29,308	146,648,046	2.96
Greggs plc	英ポンド	1,912,206	66,741,741	1.35
Industria de Diseno Textil SA	ユーロ	2,016,620	104,034,139	2.10
Kingfisher plc	英ポンド	17,265,461	53,794,232	1.08
Lowe's Cos., Inc.	米ドル	319,201	79,155,931	1.60
Lululemon Athletica, Inc.	米ドル	201,170	77,481,057	1.56
Pandora A/S	デンマーククローネ	226,739	41,866,841	0.84
			569,721,987	11.49
生活必需品				
Raia Drogasil SA	ブラジルリアル	12,422,210	44,171,733	0.89
Unilever plc	英ポンド	2,709,915	154,403,759	3.11
			198,575,492	4.00
金融				
Banco Bilbao Vizcaya Argentaria SA	ユーロ	11,241,932	110,429,397	2.23
DBS Group Holdings Ltd.	シンガポールドル	4,066,370	130,783,593	2.64
FinecoBank Banca Fineco SpA	ユーロ	7,168,508	125,855,614	2.54
Mastercard, Inc. 'A'	米ドル	268,073	141,133,232	2.84
Morgan Stanley	米ドル	573,390	72,050,998	1.45
Visa, Inc. 'A'	米ドル	419,885	132,269,899	2.67
			712,522,733	14.37
ヘルスケア				
AstraZeneca plc	英ポンド	779,954	102,285,589	2.06
Elevance Health, Inc.	米ドル	176,579	65,164,365	1.31
GSK plc	英ポンド	4,704,086	79,353,001	1.60
Roche Holding AG	スイスフラン	349,948	98,543,146	1.99
Terumo Corp.	日本円	6,197,100	119,850,376	2.43
Thermo Fisher Scientific, Inc.	米ドル	212,210	110,316,207	2.22
UnitedHealth Group, Inc.	米ドル	216,976	110,180,413	2.22
			685,693,097	13.83
資本財・サービス				
Bunzl plc	英ポンド	2,735,071	112,937,339	2.28
Emerson Electric Co.	米ドル	965,725	120,547,149	2.43
Hitachi Ltd.	日本円	5,568,100	136,764,459	2.76
Legrand SA	ユーロ	637,993	62,351,739	1.26
Recruit Holdings Co. Ltd.	日本円	1,666,700	116,210,564	2.34
RELX plc	英ポンド	3,211,098	145,989,719	2.94
Schneider Electric SE	ユーロ	530,025	132,694,581	2.68
Spirax Group plc	英ポンド	513,804	44,125,200	0.89
			871,620,750	17.58
情報技術				
Adobe, Inc.	米ドル	195,253	87,279,902	1.76
Arista Networks, Inc.	米ドル	443,806	49,714,762	1.00
ARM Holdings plc, ADR	米ドル	315,341	39,943,353	0.81
ASML Holding NV	ユーロ	156,711	110,534,376	2.23

投資	通貨	株数/額面	評価額米ドル	純資産比率%
FUJIFILM Holdings Corp.	日本円	3,364,300	70,147,350	1.41
Keyence Corp.	日本円	296,100	120,599,010	2.43
Lam Research Corp.	米ドル	913,147	66,141,721	1.33
Microsoft Corp.	米ドル	761,599	324,626,780	6.55
Salesforce, Inc.	米ドル	355,295	119,774,710	2.42
SAP SE	ユーロ	746,669	185,843,992	3.75
ServiceNow, Inc.	米ドル	77,747	83,332,777	1.68
Taiwan Semiconductor Manufacturing Co. Ltd.	台湾ドル	4,563,000	150,219,432	3.03
Texas Instruments, Inc.	米ドル	508,765	95,528,084	1.93
			1,503,686,249	30.33
素材				
Norsk Hydro ASA	ノルウェークローネ	14,058,367	77,889,985	1.57
			77,889,985	1.57
株式合計			4,927,887,182	99.38
公認取引所に上場されている譲渡可能証券および短期金融市場商品合計			4,927,887,182	99.38
投資合計			4,927,887,182	99.38
現金			38,869,745	0.78
その他の資産 / (負債)			(7,985,424)	(0.16)
純資産合計			4,958,771,503	100.00

為替先渡契約為替予約

購入通貨	購入額	売却通貨	売却額	満期日	カウンター パーティー	未実現利益/ (損失) 米ドル	純資産 比率%
受益証券クラス・ヘッジ							
チェココルナ	117,500	米ドル	4,842	31/01/2025	HSBC	10	-
ユーロ	42,907	米ドル	44,621	31/01/2025	HSBC	21	-
米ドル	116,581	チェココルナ	2,806,003	31/01/2025	HSBC	715	-
米ドル	6,537,258	ユーロ	6,259,335	31/01/2025	HSBC	24,780	-
米ドル	526,735	ポーランドズオティ	2,163,473	31/01/2025	HSBC	1,567	-
米ドル	185,573	シンガポールドル	251,937	31/01/2025	HSBC	569	-
NAVヘッジあり受益証券クラスの為替先渡契約に係る未実現利益 - 資産						27,662	-
為替先渡契約に係る未実現利益合計 - 資産						27,662	-
受益証券クラス・ヘッジ							
チェココルナ	171,065,527	米ドル	7,097,523	31/01/2025	HSBC	(33,833)	-
ユーロ	375,811,740	米ドル	391,843,004	31/01/2025	HSBC	(832,490)	(0.02)
ポーランドズオティ	49,933,360	米ドル	12,179,274	31/01/2025	HSBC	(58,298)	-
シンガポールドル	5,340,939	米ドル	3,936,847	31/01/2025	HSBC	(14,846)	-
米ドル	173,600	チェココルナ	4,210,287	31/01/2025	HSBC	(252)	-
米ドル	11,056,207	ユーロ	10,652,963	31/01/2025	HSBC	(27,589)	-
NAVヘッジあり受益証券クラスの為替先渡契約に係る未実現損失 - 負債						(967,308)	(0.02)
為替先渡契約に係る未実現損失合計 - 負債						(967,308)	(0.02)
為替先渡契約に係る純未実現損失 - 負債						(939,646)	(0.02)

2024年12月31日

IZクラス (米ドル)
発行済み受益権口数
1口当たり純資産価額

457,324
432,1196